

本田 敏雄 HONDA Toshio 木曜 5時限

**I. 主な担当科目**

統計学 I・II、確率・統計特論

**II. 研究分野**

数理統計学、計量経済学

**III. 研究分野（英語表記）**

Mathematical Statistics, Econometrics, Data Science

**IV. 修士課程学生のゼミ履修要件**

基礎的な統計学、計量経済学の知識があること。具体的には、300番台の統計学または400番台の中級計量経済学をAの成績で合格しているか、それと同等の能力があること。数学的な理論研究が中心なので、基礎的な微積分、線形代数の知識も必須である。

**V. ゼミ選考期間**

修士課程の主ゼミについてはM1からの指導が基本である。主ゼミとしての受講を希望する者は、とりあえずでもよいので経済学研究科のガイダンスの翌々日には電子メールで連絡してくる。面談をします。副ゼミとしての受講についてはM1以外からでも可とする。登録終了の4日前には電子メールで連絡してくる。面談をします。

**VI. 指導方針**

修士課程：数理統計学の大学院修士レベルの教科書（漸近理論に関するもの）の輪読、研究テーマ選び。M2は修士論文作成の指導。

博士後期課程：論文作成の指導。

**VII. 博士後期課程への進学要件（コア科目）**

上級計量経済学をAで合格。

**VIII. 博士後期課程への進学・編入学要件（進学資格試験・編入学試験）**

進学要件：研究科の指定する条件を満たし、ここに指定するコア科目、統計学、確率論の条件をみたしていること。

編入学要件：統計学、確率論、計量経済学について、十分な知識があること（進学要件と同レベル）。

**IX. 博士後期課程への進学・編入学要件（その他）**

400番台と500番台の統計学、確率論の講義を履修しB以上で合格していること。またはそれと同等の能力があると認められること。

**X. 共同開講者に関するメモ**

**XI. 詳細リンク先 URL**

[http://www1.econ.hit-u.ac.jp/honda/seminar\\_grad\\_2018.pdf](http://www1.econ.hit-u.ac.jp/honda/seminar_grad_2018.pdf)